

目 次

NS形 ダクタイル鋳鉄管 (E種管)		頁
表 12 - NS形	ダクタイル鋳鉄管 (E種管)	420
表 13 - NS形	ダクタイル鋳鉄異形管 (E種管) (1)	422
表 13 - NS形	ダクタイル鋳鉄異形管 (E種管) (2) (継ぎ輪用)	424
表 14 - NS形	二受T字管 (E種管)	426
表 15 - NS形	両受片落管 (E種管)	427
表 16 - NS形	曲管 90° (E種管)	428
表 17 - NS形	曲管 45° (E種管)	429
表 18 - NS形	曲管 $22\frac{1}{2}^{\circ}$ (E種管)	430
表 19 - NS形	曲管 $11\frac{1}{4}^{\circ}$ (E種管)	431
表 20 - NS形	曲管 $5\frac{5}{8}^{\circ}$ (E種管)	432
表 21 - NS形	両受曲管 45° (E種管)	433
表 22 - NS形	両受曲管 $22\frac{1}{2}^{\circ}$ (E種管)	434
表 23 - NS形	浅層埋設形フランジ付きT字管 (E種管) (空気弁用・消火栓用)	435
表 24 - NS形	受挿し短管 (E種管)	436
表 25 - NS形	継ぎ輪 (E種管)	437
表 26 - NS形	帽 (E種管)	438
NS形 (E種管) 接合部品		
表 A.9 - NS形	押輪 (E種管)	440
表 A.10 - NS形	N-Link (E種管)	441
表 A.11 - NS形	ロックリング (直管用、継ぎ輪用) (E種管)	442
	(呼び径 150)	
表 A.12 - NS形	ロックリング (異形管用) (E種管)	443
表 A.13 - NS形	ライナ (E種管) (呼び径 100)	444
表 A.14 - NS形	T頭ボルト・ナット (E種管)	445
表 A.15 - NS形	ゴム輪 (直管用) (E種管)	446
表 A.16 - NS形	ゴム輪 (異形管用) (E種管)	447
表 A.17 - NS形	樹脂リング (異形管用) (E種管)	448
表 A.18 - NS形	ライナボード (E種管) (呼び径 100)	449

編集注記 呼び径 75 及び 100 ロックリング (直管用、継ぎ輪用)、呼び径 75 及び 150 のライナ及びライナボード、並びに呼び径 75 ~ 150 のロックリングホルダは、JDPA G 1049 の附属書 A の GX 形ロックリング、ライナ、ロックリングホルダ及びライナボードを用いる。

NS
(E種管)

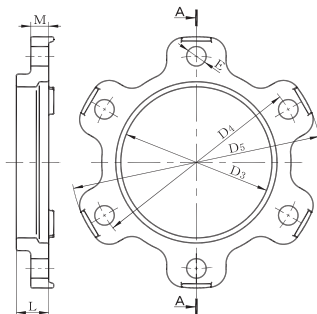
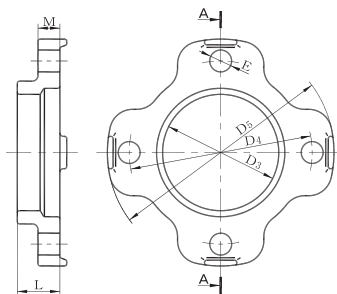
表 A.9 - NS 形 押輪 (E 種管)

呼び径 75・100

呼び径 150

断面 A-A

断面 A-A



単位 mm

呼び径	各部寸法					ボルト穴		質量 (kg)
	D3	D4	D5	M	L	E	数	
75	101	159	197	19	32	19	4	2.53
100	127	186	232	20	33	23	4	3.01
150	178	250	296	21	38	23	6	5.18

各部寸法及び質量の許容差

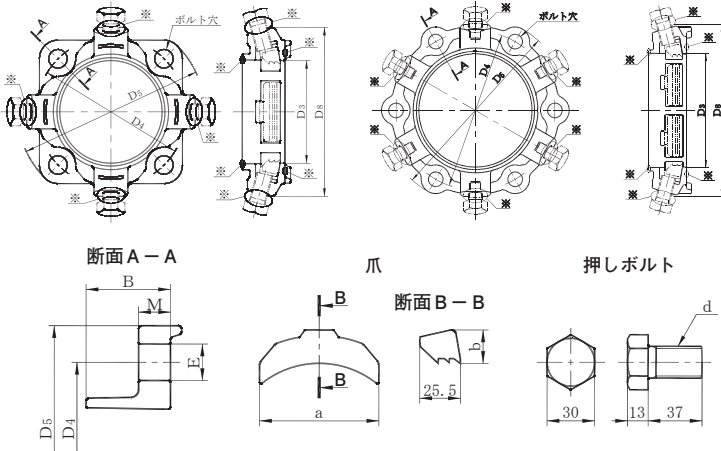
単位 mm

呼び径	押輪 (E種管)			
	D3	D4	D5	質量
75 ~ 150	± 1	± 1.5	+規定せず - 2	+規定せず - 8%

表 A.10 - NS形 N-Link (E種管)

呼び径75・100

呼び径150



編集注記 現地で切管する場合は、669頁の「現地で切管によって挿し口を形成する場合の適用管種（管厚）」による。

NS
(E種管)

単位 mm

呼び径	本体								質量 (kg)	爪			押しボルト	
	各部寸法							ボルト 穴 数		a	b	1セット の数	ボルト の呼び d	1セット の数
	D ₃	D ₄	D ₅	D ₈	B	M	E							
75	101	159	197	184	52	19	19	4	2.80	62.0	21.0	4	M20	4
100	127	186	232	209	53	20	23	4	3.51	75.0	21.0	4	M20	4
150	178	250	296	265	57	21	23	6	6.00	76.5	21.8	6	M20	6

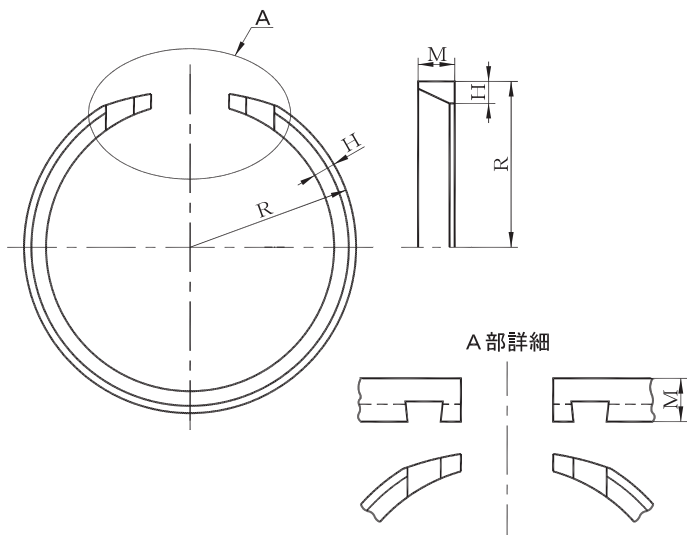
- 注記 1 爪の材質は、JIS G 5502 の FCD450-10 とし、適切な熱処理を施す。
 なお、爪は、ゴムなどの適切な方法によって溝部に取り付ける。
- 注記 2 押しボルトの材質は、JIS G 4303、JIS G 4308、JIS G 4309 の SUS304、SUS304J3 又は SUSXM7 とする。
- 注記 3 図中の※印部は適切な方法によって爪部の腐食を防ぐため、地下水などが容易に浸入しない対策を施す。この場合、対策ごとに接合部（接合した状態）に静水頭 1.3 m 以上を負荷した状態で 5 分間保持した後、水が内部に浸入していないことを目視で確認する。

各部寸法及び質量の許容差

単位 mm

呼び径	N-Link (E種管)					
	D ₃	D ₄	D ₅ ・D ₈	B	M	質量
75 ~ 150	+ 1.5 - 1.0	± 1.5	+規定せず - 2	+ 4.0 - 1.5	+ 3.0 - 1.5	+規定せず - 8%

表 A.11 - NS形 ロックリング (直管用、継ぎ輪用) (E種管)



単位 mm

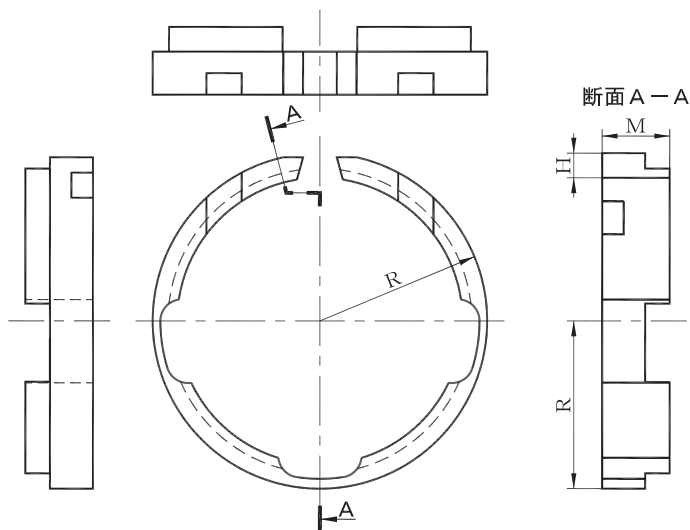
呼び径	各部寸法			質量 (kg)
	H	M	R	
150	9	15	93.5	0.354

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ロックリング (直管用、継ぎ輪用) (E種管)	
	H	M
150	+0.5 0	0 -1

表 A.12 - NS 形 ロックリング (異形管用) (E 種管)

NS
(E種管)

単位 mm

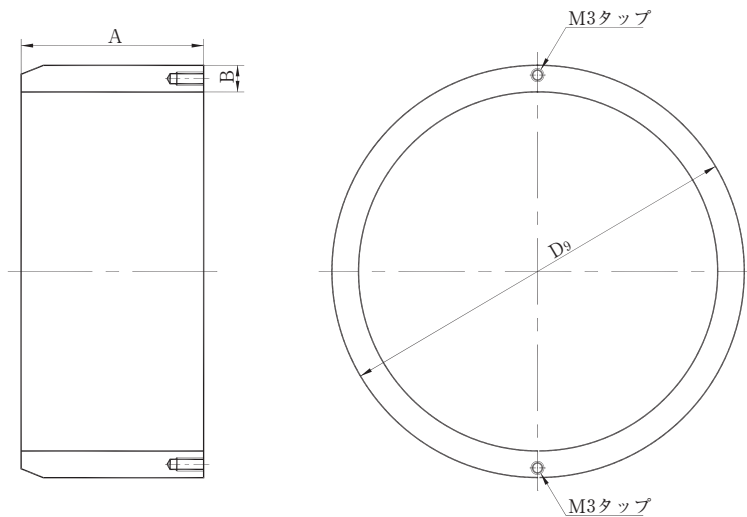
呼び径	各部寸法			質量 (kg)
	H	M	R	
75	8	19	54.5	0.186
100	9	19	68.0	0.274
150	9	19	93.5	0.415

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ロックリング (異形管用) (E種管)	
	H	M
75 ~ 150	+0.5 0	+1.0 -0.5

表 A.13 - NS 形 ライナ (E 種管)



単位 mm

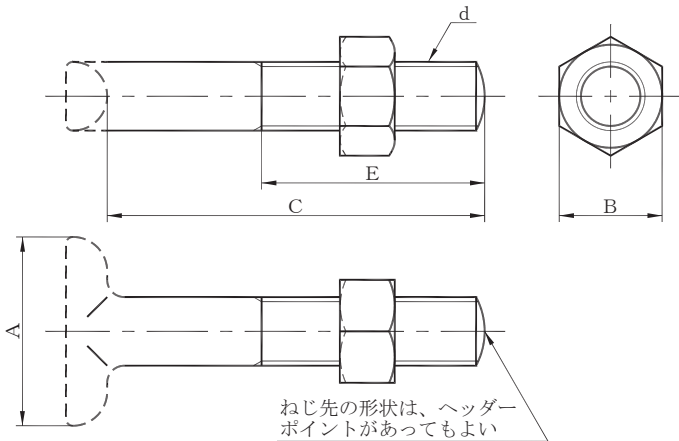
呼び径	各部寸法			質量 (kg)
	D ₉	A	B	
100	118	94	6	1.41
<p>注記 ライナの端面には、タップ穴を設けてもよい。この場合、タップ穴は、2 か所以内とし、エポキシ樹脂で充填する。 なお、図は、タップ穴を 2 か所に設ける場合の一例を示す。</p>				

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ライナ (E 種管)		
	D ₉	A	B
100	+ 2.5 - 1.5	0 - 2.0	+ 規定せず - 1.4

表 A.14 - NS形 T頭ボルト・ナット (E種管)



単位 mm

呼び径	各部寸法					1セットの数
	ボルトの呼び	A	B	C	E	
	d					
75	M16	38	24	85	55	4
100	M20	55	30	85	55	4
150	M20	55	30	85	55	6

注記1 T頭部の形状は、規定しない。また、ねじ先の形状は、平先でもよい。

注記2 ナットの形状は、破線の形状でもよい。

注記3 ナットの厚さは、JIS B 1181の附属書JA(規定)の並以上の1種又は2種とする。

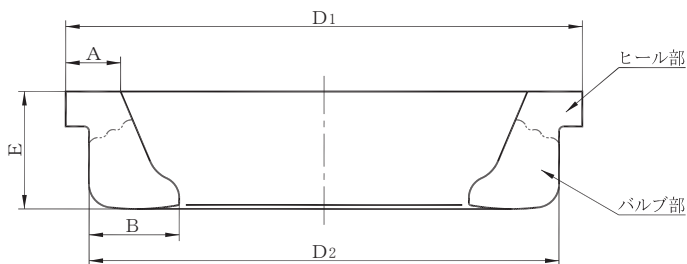
寸法の許容差

単位 mm

呼び径	T頭ボルト・ナット (E種管)
	C
75 ~ 150	+5 0

NS
(E種管)

表 A.15 - NS 形 ゴム輪 (直管用) (E 種管)



単位 mm

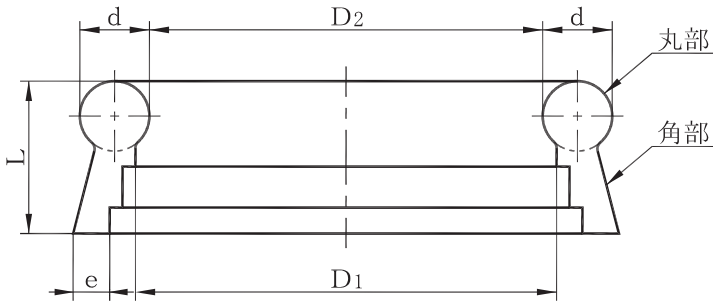
呼び径	各部寸法				
	D ₁	D ₂	A	B	E
75	127.6	117.6	11.8	19.4	25.2
100	159.3	147.3	12.7	21.9	26.5
150	215.0	203.0	15.3	23.9	31.1

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ゴム輪 (直管用) (E 種管)		
	A	B	E
75 ~ 150	± 0.3	± 0.3	± 0.5

表 A.16 - NS 形 ゴム輪 (異形管用) (E 種管)

NS
(E種管)

単位 mm

呼び径	各部寸法				
	D ₁	D ₂	d	e	L
75	93	86.3	16.2	8.5	35.3
100	116	109.3	16.2	8.5	35.7
150	165	158.3	16.2	8.5	35.7

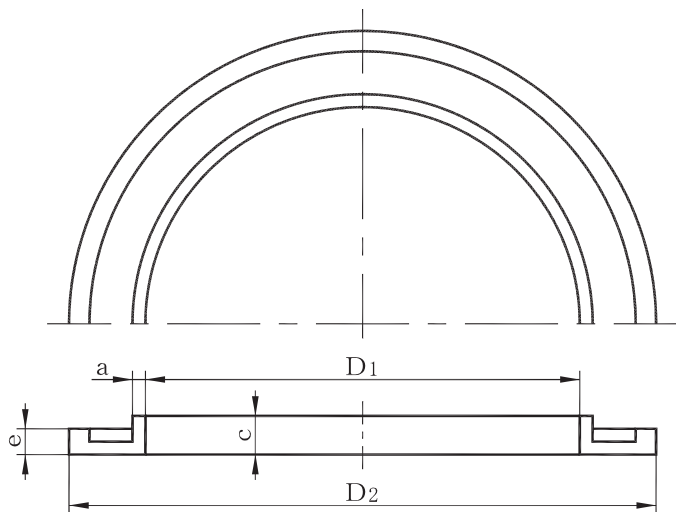
注記 表 A.17 の樹脂リング (異形管用) を角部に接着する。

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ゴム輪 (異形管用) (E種管)		
	d	e	L
75 ~ 150	± 0.3	± 0.3	± 0.4

表 A.17 - NS 形 樹脂リング (異形管用) (E 種管)



単位 mm

呼び径	各部寸法				
	D_1	D_2	a	c	e
75	101	136.5	3	9	5.2
100	126	159.5	3	9	5.2
150	177	214.5	3	9	5.2

注記 表 A.16 のゴム輪 (異形管用) の角部に接着する。

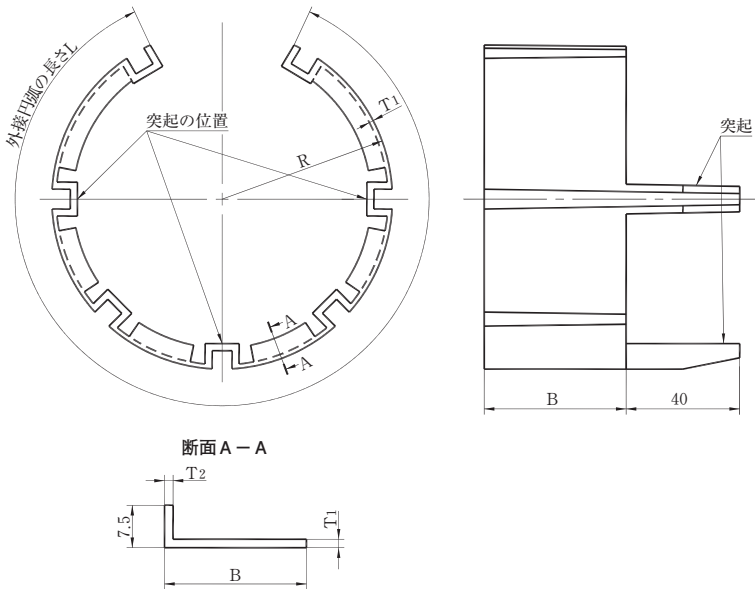
各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	樹脂リング (異形管用) (E 種管)	
	c	e
75 ~ 150	0 - 0.4	± 0.2

表 A.18 - NS 形 ライナボード (E 種管)

(PA 6)



NS
(E種管)

単位 mm

呼び径	各部寸法				
	R	B	L	T ₁	T ₂
100	74	50	389	1.5	1.5

各部寸法の許容差

単位 mm

呼び径	ライナボード (E種管)	
	L	T ₁
100	0 - 5	± 0.2

